

2017 岡山スカウトキャンプリー



基本実施要項

平成 29 年 6 月



日本ボーイスカウト岡山連盟

I 大会概要

1. 大会名称

『2017岡山スカウトジャンボリー』

2. 開催趣旨

本大会は、岡山県真庭市の北端、鳥取県境に位置した津黒高原の豊かな自然の中で、第17回日本スカウトジャンボリー(17NSJ)に向けたスカウトキャンプを通して、この地ならではの魅力あるプログラムに挑戦することで、「そなえよつねに」と「パイオニア」の精神をもってスカウト本来の創意工夫と班活動を通じて野外活動の楽しさを実感することを目的とする。

3. テーマ

『 Stick to it! 最後まで頑張れ! 』

「困難に直面したときほほえみを浮かべ、ツグミが歌うように ステイック トウ イット! 最後までがんばれ! と自分に言い聞かせよ そうすればなんにもかもうまくいく」

B-Pの言葉より

4. 会期・日程

平成29年8月6日(日) ～ 8月11日(金) 6日間

8月 6日(日)	参加者入場(13時から受付開始)、設営、開会式
8月 7日(月)	プログラム
8月 8日(火)	プログラム
8月 9日(水)	プログラム、キャンプファイヤー
8月10日(木)	宗教儀礼、班対抗プログラム、閉会式
8月11日(金)	撤営、参加者退場 (12時までには退場すること)

5. 会場

津黒高原キャンプ場

〔〒717-0513 岡山県真庭市赤山下和 1080-1〕



6. 主催

日本ボーイスカウト岡山連盟

7. 後援

岡山県(申請中)、真庭市

8. 協力

一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団

※ 基本スケジュール (★は全体プログラム)

	8/6(日)	8/7(月)	8/8(火)	8/9(水)	8/10(木)	8/11(金)
5:00						
6:00		起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面	起床・洗面
7:00		朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
8:00		朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼
9:00		スカウトズタウン	スカウトズタウン	スカウトズタウン	スカウトズタウン	スカウトズタウン
10:00		プログラム 【第2地区提供 プログラムなど】	プログラム 【第1地区提供 プログラム、水泳 章考査など】	プログラム 【第3地区提供 プログラム、ロー バース提供プロ グラムなど】	信仰奨励★ (宗教儀礼)	環境整備 撤営
11:00					班対抗 プログラム★ (10kmハイキング)	
12:00		昼食	昼食	昼食		退場
13:00	受付					
14:00	設営	プログラム 【第2地区提供 プログラム、県連 提供プログラム など】	プログラム 【第1地区提供 プログラム、県連 提供プログラム、 水泳章考査な ど】	プログラム 【第3地区提供 プログラム、県連 提供プログラム など】		
15:00						
16:00						
17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
18:00						
19:00	開会式★	プログラム (隊交流など)	プログラム (隊交流など)	キャンプ ファイヤー★	閉会式★	
20:00						
21:00	隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間	
22:00	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	
23:00						

Ⅱ 参加対象（資格）及び申込

1. 参加者及び参加資格

- ① 平成29年度加盟登録したボーイスカウト、ベンチャースカウト、カブスカウト(クマ)で5泊6日のキャンプ生活に耐えうる健康とキャンプ技能を有し、保護者から参加の同意を得ている者。
- ② 平成29年度加盟登録した指導者、団委員及びローバースカウト、並びに保護者。なお、参加スカウトに女子が含まれる場合は、隊指導者の少なくとも1人は女性とすること。

17NSJ に向けたキャンポリーとして、ボーイスカウト、ベンチャースカウト、カブスカウト(クマ)を参加対象者とし、ローバースカウト及び指導者が大会運営にあたる。

カブスカウト(クマ)はボーイ隊の一員として参加することとし、カブスカウト(クマ)を対象としたプログラムは提供しない。また、カブスカウトの参加日数については、隊やスカウトの状況に応じて決めること。

2. 参加者数

約200名

3. 参加形態

各団で隊編成を行う。
(スカウトが少人数の団は、他団と合同で隊編成することも可。)

4. 参加費

一人 5,000 円(参加章〔ワッペン 2 枚〕代、キャンプ場使用料 他)
途中参加の場合は参加章等 1,000 円+1 泊 800 円で参加費を徴収する。
食事に関連する経費(材料費や燃料費など)は一切含まない。
なお、燃料として、薪(一束 450 円)を斡旋販売する。
また、選択するプログラムによっては参加費が別途必要となる。

5. 参加申込

- ① 参加予定申込
各団は、平成29年4月16日までに参加予定申込書を岡山連盟事務局に提出する。
- ② 参加確定申込
各団は、平成29年6月30日までに参加費を添えて参加確定申込書を岡山連盟事務局に提出する。
なお、納入した参加費は、参加を取りやめても原則返金しない。
(参加費の納入先) 郵便振替口座: 01220—6—3289
日本ボーイスカウト岡山連盟

6. 見学

見学時間は、9:00から17:00とする。ただし、キャンプファイヤーが実施される8月9

日は21:00までとする。見学には申し込みを必要としないが、大会本部に参加人数等を報告した後に見学すること。

なお、参加章[ワッペン]の購入を希望する者には、1枚 600円で予約販売する。購入希望数を確定申込書に記入し、代金を添えて提出すること。

Ⅲ キャンボリーのプログラム

1. プログラム

会場である津黒高原キャンプ場やその周辺の環境を生かしながら、スカウトの成長につながる多彩なプログラムを提供する。

① ★全体プログラム

開会式、宗教儀礼、閉会式

キャンプファイヤー(各団は3分程度の出し物〔ゲームとクイズを除く〕を準備すること)

② 県連提供プログラム

★班対抗プログラム(10kmハイキング)

…野帳、通信、ロープワーク、観察、計測、救急などの技能を活用したハイキング

* 日時: 8/10 10:00~17:00

* 参加費:無料

* 持ち物:

【班】:地図(1/25000, 下鍛冶屋:平成26年11月1日発行)1枚

〔座標読みができるよう4cm方眼を記入のこと〕

【個人】:ロープ、シルバーコンパス、筆記用具、座標定規、簡易計測器、ハイキングに必要な個人装備、昼食など

i) 通信・計測…手旗信号、モールス信号、追跡記号、歩測、スカウトペース

(日時: 8/7 14:00~17:00、参加費:無料、持ち物:手旗)

ii) ロープワーク・測量器具…ロープワーク(ボックスプライスなど)、簡易測量器具作製

(日時: 8/8 14:00~17:00、参加費:無料、持ち物:ロープ)

iii) 真庭の自然観察…キャンプ場周辺の自然観察

(日時: 8/8 14:00~16:00、参加費:無料)

iv) 野帳…座標の記入、座標読み、地図記号、野帳の記入方法など

(日時: 8/9 14:00~17:00、参加費:無料、持ち物:シルバーコンパス)

v) 技能章(水泳章)考査…水泳章へチャレンジ

日時: 8/8 9:00~12:00・14:00~17:00

参加資格:2級章以上、500m以上泳げるスカウト

参加費:無料

持ち物:水着、水泳帽、ゴーグル、脱衣用衣類〔長袖シャツ(ボタン付)、長ズボン、靴下〕、タオル、ペットボトル〔中身なし、ふた付、1.5ℓ以上〕、レジ袋

岡山ローバース提供プログラム…カタパルト

日時: 8/9 9:00~12:00

参加費:無料

持ち物:鋸(班で一つでよい)、鉈(班で一つでよい)、軍手(各自)、麻紐切断用
ナイフ等、スカウトロープ(各自)

ベンチャースカウト向けプログラム…パイオニアリング(信号塔)作製

日時: 8/9 9:00~16:00

参加費:無料

持ち物:軍手(各自)、鋸

③ 地区提供プログラム

8月7日: オリエンテーリング (第2地区)

時間:9:00~12:00、14:00~17:00

(コースを2つ設定)

参加費:無料、持ち物:シルバーコンパス

8月8日: 役立つロープ結び (第1地区 ①)

時間:9:00~12:00

参加費:無料、持ち物:ロープ、スカウトハンドブック

手作りウオググル (第1地区 ②)

時間:9:00~12:00

参加費:無料、持ち物:スカウトハンドブック

火付け競争 (第1地区 ③)

時間:9:00~12:00

参加費:無料、持ち物:軍手

立木の伐採 (第1地区 ④)

時間:9:00~12:00

参加費:無料、持ち物:軍手、作業服、ヘルメット、斧、鉈、鋸

弓作りと刃物の扱い方 (第1地区 ⑤)

時間:14:00~17:00

参加費:無料、持ち物:なた、金づち、小刀、軍手

「伝説の妖怪 スイトン」 (第1地区 ⑥)

時間:14:00~17:00

参加費:無料、持ち物:なし

ピーピー火起こしケトル (第1地区 ⑦)

時間:14:00~17:00

参加費:無料、持ち物:軍手、手斧、スカウトハンドブック

伝統工芸チーフリング (第1地区 ⑧)

時間:14:00~17:00

参加費:無料、持ち物:スカウトハンドブック

8月9日: スカウトの駕籠や(ロープワーク) (第3地区)

時間:9:00~12:00、14:00~17:00

参加費:無料、持ち物:軍手、ロープ、はさみ

④ 各隊プログラム

技能向上プログラム、交流プログラムなど

⑤ その他

i) 「リバートレッキング」(時間:1日、参加費:2、500円) ※ツアーガイド

提供プログラム一覧

実施日時	提供元	コーナー名称	持参物、参加費	備考
8/7 AM	第2地区	オリエンテーリング①	シルバーコンパス	コースを2つ設定。
8/7 PM	第2地区	オリエンテーリング②	シルバーコンパス	
8/7 PM	県連	通信・計測	手旗	
8/8 AM	第1地区	①役立つロープ結び	ロープ、スカウトハンドブック	
8/8 AM	第1地区	②手づくりウオッグル	スカウトハンドブック	
8/8 AM	第1地区	③火付け競争	軍手、ナイフ	
8/8 AM	第1地区	④立木の伐採	軍手、作業服、ヘルメット、斧、鉋、鋸	
8/8 AM	県連	技能章(水泳章)考査	水着、水泳帽、ゴーグル、脱衣用衣類[長袖シャツ(ボタン付)、長ズボン、靴下]、タオル ペットボトル[中身なし、ふた付、1.5リットル以上]、レジ袋	2級章以上 500m以上泳げること
8/8 PM	第1地区	⑤弓作りと刃物の扱い方	ナタ、金づち、小刀、軍手	
8/8 PM	第1地区	⑥「伝説の妖怪 スイトン」		
8/8 PM	第1地区	⑦ピーピー火起こしケトル	軍手、手斧、スカウトハンドブック	
8/8 PM	第1地区	⑧伝統工芸チーフリング	スカウトハンドブック	
8/8 PM	県連	ロープワーク・測量器具	ロープ	
8/8 PM	県連	真庭の自然観察		
8/8 PM	県連	技能章(水泳章)考査	水着、水泳帽、ゴーグル、脱衣用衣類[長袖シャツ(ボタン付)、長ズボン、靴下]、タオル ペットボトル[中身なし、ふた付、1.5リットル以上]、レジ袋	2級章以上 500m以上泳げること 午前と同じ
8/9 AM	第3地区	スカウトの駕籠や(ロープワーク)	軍手、ロープ、はさみ	
8/9 AM	県連(ローバー)	カタパルト	鋸・鉋(班で1つ)、軍手、ナイフ、スカウトロープ(各自)	
8/9 PM	第3地区	スカウトの駕籠や(ロープワーク)	軍手、ロープ、はさみ	午前と同じ
8/9 PM	県連	野帳	シルバーコンパス	
8/9	県連	ベンチャースカウト向けプログラム パイオニアリング(信号塔)作製	軍手(各自)、鋸	1日
8/7~8/9	外部	i)「リポートレッキング」(時間:1日、参加費:2,500円)		ツアーガイド

8/10 9時～10時	県連	★宗教儀礼		仏教 キリスト教 金光教 世界救世教
8/10 10時～17時	県連	★班対抗プログラム (10 kmハイイク)	参加費:無料 地図(班で1枚) シルバーコンパス ロープ 座標定規、簡易計測器 ハイキングに必要な装備 昼食、水筒 など	

※ プログラムの参加にあたっては、持ち物として水筒(水分補給)、タオル、筆記用具などを忘れないこと。

2. 服装及び携行品

① 服装

開会式、宗教儀礼、閉会式に参加する場合は、制服を着用する。制服には、参加章〔ワッペン〕、記章、標章を正しく着用する。

生活および作業の際には、それに適した服装とし、プログラム参加時の服装については別に指示する。

② 携行品

快適なキャンプ生活を維持し、かつ楽しいキャンポリー活動ができるキャンプ用装備。携行する装備については、訓練で十分に使い慣れておくこと。

参加を予定しているプログラムで指示された装備。

なお、炊事にあたっては、17NSJに向け、薪での調理を基本とする。(直火は不可)

3. 野営管理

参加者は、次のことに留意する。

- ・快適なキャンプ生活を基本として、スカウト精神を発揮した心に残る自然体験とすため、安全管理と事故防止に努めること。
- ・自然の中での生活、プログラム、諸活動は、危険と表裏一体であることを認識して、安全の三原則を厳守すること。
(安全の三原則)
 - ・自分の安全は自分で守る。
 - ・ルールを守る。
 - ・安全を最優先する。
- ・水資源に限りがあるので、節水に努めること。(天候等によっては断水の可能性がある)

・成人指導者は、「セーフ・フロム・ハーム」を理解し、遵守すること。特に飲酒は厳禁(即退場)とし、喫煙も大会本部が指定した場所のみとする。

大会本部は、大会全体の安全管理・事故防止について安全ノートを作成し、参加者に配布することにより、参加者が認識を共有できるよう努める。なお、救護所は設置しないので、急を要する状況になった場合は、救急病院への搬送等の対応となる。

4. 保 険

大会期間中の事故については、ボーイスカウト日本連盟の『そなえよつねに共済/賠償責任保険』で対応する。

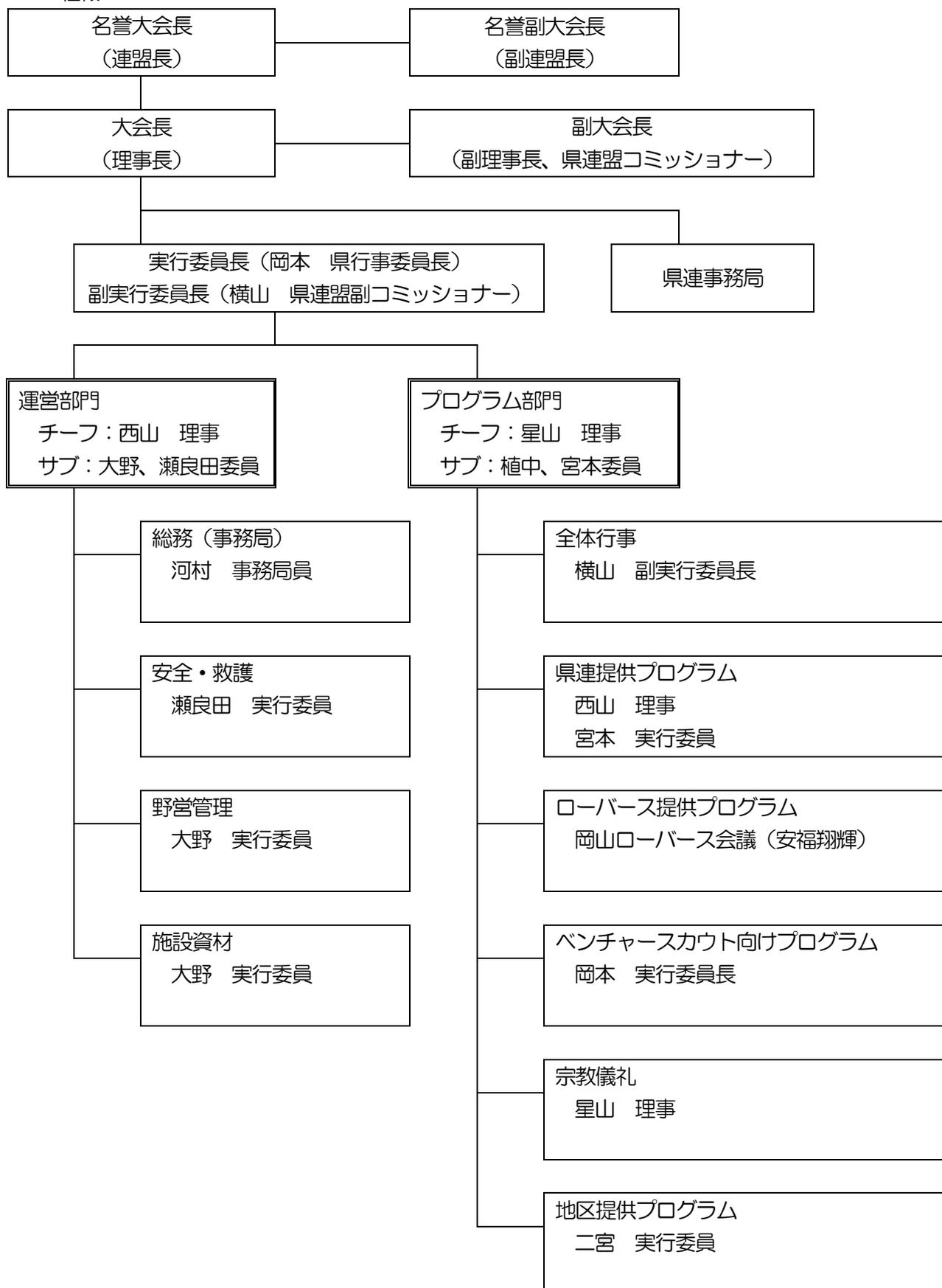
共済に加入していない者については、各自の責任において保険に加入することとする。

5. 輸 送

- ① 参加者の集散、装備品の輸送は参加者の責任において行う。自家用車に同乗する時は、自動車保険に加入し、交通事故等には十分な配慮を行う。
- ② 輸送に自家用車を使用する場合は、キャンプ場の駐車場を利用する。なお、駐車場でトラブルには大会本部は一切関知しない。
- ③ テントサイトへの自家用車の乗り入れは原則禁止とする。設営や撤営時における装備品の輸送等については別途指示する。

IV 大会組織と運営

1. 組織



各部門の業務

- (1) 運営部門: 大会の運営と管理を実施する。
 - i) 総務
受付、案内、連絡、渉外、広報、記録等の業務を行う。
 - ii) 安全・救護
安全ノートを作成し、キャンプ生活の衛生管理の啓発を行う。
 - iii) 野営管理
キャンプサイトの管理、生活指導を行う。
 - iv) 施設資材
本部で使用する資材の管理を行う。

- (2) プログラム部門: 大会で実施提供されるプログラムを計画し、運営する。
 - i) 全体行事
参加者全体が参加する開会式、閉会式、キャンプファイヤーを計画し、運営する。
 - ii) 県連提供プログラム
10km ハイキングなどのプログラムを計画し、運営する。
 - iii) 地区提供プログラム
地区で提供するプログラムの実施の調整、補助を行う。
 - iv) 宗教儀礼
宗教儀礼の実施の調整、補助を行う。

安全について

次の事項について、十分に注意し、活動すること

1. スカウトの刃物及び火の使用については、注意して行うこととし、成人指導者は適切な指導を行うこと。
2. 各自、衛生管理に注意し、食中毒などの予防に努めること。
3. 熱中症の予防のため、十分な水分補給ができるよう注意すること。
4. やぶ蚊やブヨなどによる虫刺されで腫れる恐れがあるので、長袖・長ズボン(服装)や虫よけ薬の使用などの予防に努めること。マダニ等にも注意すること。
5. 毒蛇(マムシ等)について、草むらや川辺では特に注意すること。
6. 落雷の可能性がある場合は、速やかに安全な場所に避難し、自分の身を守ること。
7. 交通安全に注意し、交通マナーを遵守すること。
場外プログラムに参加する場合は、本部に入場・退場の連絡をするとともに、細心の注意をはらうこと。
キャンプ場内への車の乗り入れは原則禁止とする。資材の搬入等、大会本部が乗り入れを認めた場合においても、サイト内の道路が狭いことから一方通行(時計回り)とする。
キャンプ場への集散においても、交通事故の無いように注意すること。
8. 教育本部コミッショナーからの「下記行事への注意事項」等を熟読し、安全に確保に努めること。
9. 期間中に怪我、事故、体調不良などの急を要すると判断される事態が生じた場合は、早急に救急車を依頼するとともに、大会本部に状況を報告すること。

(キャンプ場の近くの救急病院)

- ・湯原温泉病院〔内科, 外科, 整形外科, 皮膚科, 放射線科 等〕
岡山県真庭市下湯原 56 TEL0867-62-2221
キャンプ場から約 15 km (車で約 20 分)
- ・勝山病院〔内科, 呼吸器科, 消化器科, 循環器科, 外科, 整形外科, 眼科 等〕
岡山県真庭市本郷 1819 TEL0867-44-3161
キャンプ場から約 32 km (車で約 45 分)

【参考】雷から身を守るには

雷鳴が聞こえるなど雷雲が近づく様子があるときは、次のことを念頭に速やかに安全な場所へ避難することが、雷から身を守るために有効です。

雷は雷雲の位置次第で、界面、平野、山岳など場所を選ばずに落ちます。近くに高いものがあると、これを通して落ちる傾向があります。グランドやゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜などの開けた場所及び山頂や尾根などの高い場所では人に落雷しやすくなるので、できるだけ早く安全な場所に避難してください。鉄筋コンクリート建築、自動車、バス、列車の内部は安全な空間です。木造建築の内部も基本的に安全ですが、電気器具や天井・壁などから 1m 以上離れるようにしましょう。

近くに安全な空間がない場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物の 45 度以上の角度で見上げ、4m 以上離れた範囲(保護範囲)に避難します。高い木の近くも危険なので、最低でも木の全ての幹、枝などから 2m 以上離れてください。姿勢は低くし、持ち物も体から高い位置に出ないようにします。雷の活動が止み、20 分以上経過してから安全な空間に移動しましょう。